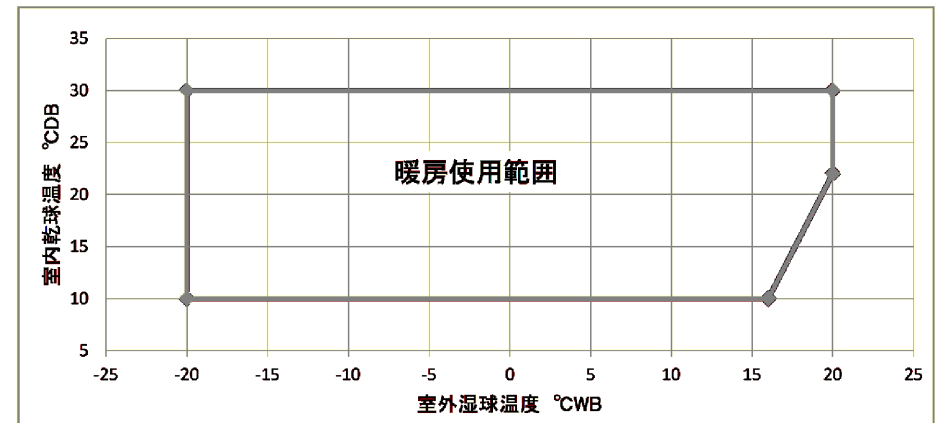
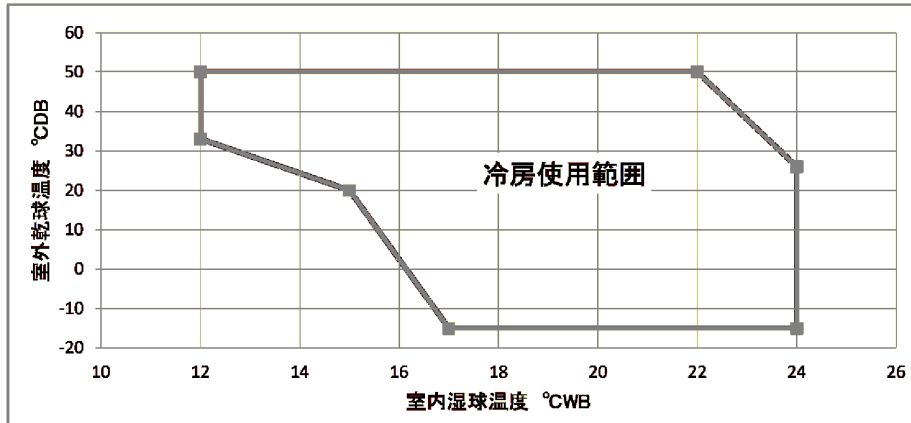


適用地域	ヒートポンプ機（暖房運転を考慮して）日最低気温が12～3月の冬期4ヶ月間の平均値で0℃DB以上であって降雪の多くない地域。 降雪地域では、防雪フード(オプショナル)を組付けて使用してください。	
設置場所	外形図に据付スペースに関する制限を記載しております。 室内ユニットの据付は、床面から2.5m以上としてください。（床置型、壁掛型を除く）	
室内ユニットの雰囲気（天井裏）温度・湿度	露点温度2.8℃以下、相対湿度80%以下（天吊型を除く） 露点温度2.3℃以下、相対湿度80%以下（天吊型の場合）	
圧縮機の 発停頻度	1サイクル時間	7分以上（停止～停止 / 始動～始動）
	停止時間	3分以上
電源電圧	電圧変動	定格電圧 200V±10%以内
	始動時の電圧降下	定格電圧 200Vの15%
	相間アンバランス	3%以内



ユニットの風量を妨げる様な場所、室外ユニットに強風・他のユニット吹出風が当たる場所に設置された場合、冷房・暖房能力の減少、制御により連続運転をしない範囲が発生します。

次のような場所への設置は行わないでください。

- | | | |
|--|---|----------------------------|
| 1) 可燃性ガスの漏れる恐れがある場所。 | 8) 化粧品、特殊なスプレーを頻繁に使用する所。 | 14) ツイン・トリプル仕様の場合、同じ室外機に |
| 2) 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリ等、機器に影響する物質の発生・滞留する所。 | 9) 車両・船舶等移動するものへの設置。 | 接続されている室内機は、間仕切りのない同一の部屋に |
| 3) 調理場や機械工場などの、油の飛沫や油煙・蒸気の立ち込める場所。 | 10) 積雪の多い所。 | 設置し、空調負荷が同一となる条件で使用してください。 |
| 4) 電磁波・高周波の発生する機器の近く。 | 11) 標高1000m以上の場所。 | |
| 5) 海岸地帯の潮風が直接当たる場所。 | 12) 洗たく室等 水が掛かる場所。
室内機は水の浸入に対する保護はしておりません。 | |
| 6) 煙突の煙がかかる場所。 | 13) ワイヤレス仕様で使われる場合、
受信部に影響のある光線が飛び交う所。 | |
| 7) カーボン繊維や金属分・パウダー等が浮遊する場所。 | | |

冷媒 R32には、わずかながら燃焼性があります。そのため、半地下や狭小部など換気の悪い場所で室外機を設置・修理・移設する際の作業時は冷媒漏えいセンサを携帯してください。冷媒漏えいした場合、窒息や着火の原因となる恐れがあります。

適用機種	FDCVP1126H, 1406H, 1606H FDCVSP1126H, 1406H, 1606H	
形式	FDC	
発行者	名称 使用範囲 使用制限 RANGE OF USAGE & LIMITATION	
松本	図番	訂符 業別
250207	PCB004Z890	1/2

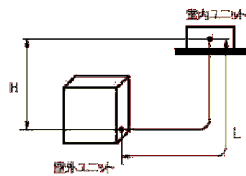
配管制限 ハイパーインバータ (シングル機・ツイン機・トリプル機)

制限項目	第1分岐管～各室内機までの配管長差				3m未満	3m以上 10m以下	
	室外ユニット容量	制限長さ	シングル機	ツイン機	トリプル機 図A	トリプル機 図B	
片道配管長	VP1126・VP1406	80m以下	L	L+L1+L2	—	—	
	VP1606				L+L1+L2+L3	L+La+L1+L2+L3 ※1	
主管長	VP1126・VP1406	80m以下	L	L	—	—	
	VP1606				L	L	
第1分岐～第2分岐間の片道長さ	VP1606	5m以下	—	—	—	La	
第1分岐～室内機間の片道長さ	VP1126・VP1406	30m以下	—	L1, L2	—	—	
	VP1606				L1, L2, L3	L1 ※1	
第1分岐～第2分岐以降に接続する室内機までの片道長さ	VP1606	30m以下	—	—	—	La+L2 La+L3	
					10m以内	—	—
					3m未満	L1-L2 L2-L1	L1-L2, L1-L3, L2-L3
第1分岐～室内機間の片道長さの差		3m以上 10m以下	—	—	<使用不可>	L1-(La+L2) ※1 L1-(La+L3)	
		10m以下	—	—	—	L2-L3 L3-L2	
室内・室外ユニット間の高さの差	室外ユニットが上の場合	30m以下	H	H	H	H	
	室外ユニットが下の場合	15m以下					
室内ユニット間の高さの差		0.5m以内		h	h1, h2, h3	h1, h2, h3	

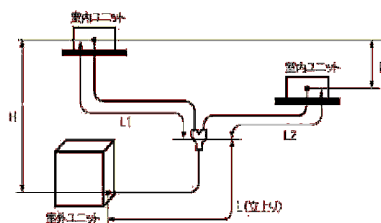
注意!

※1 L1には片道長さが最大となる室内ユニットを接続してください。
(La+L2)と(La+L3)は、L1に対し片道長さの差が3m以上10m以下の制限長さ内にしてください。

<シングル機>

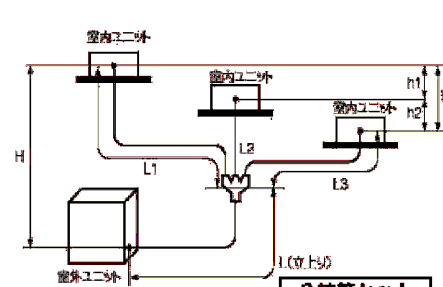


<ツイン機>



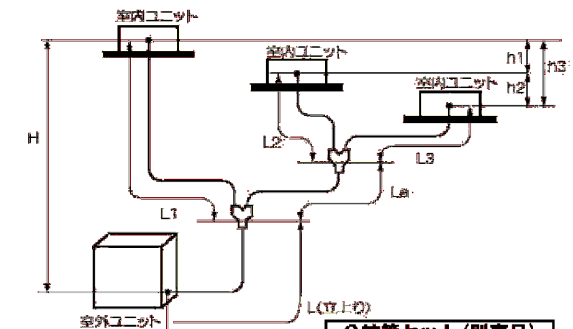
分岐管セット (別売品)
DIS-WA1G

<トリプル機>図A



分岐管セット (別売品)
DIS-TA1G

<トリプル機>図B



分岐管セット (別売品)
第1分岐 DIS-WA1G 第2分岐 DIS-WA1G

- 1) 立ち上がり配管は主管としてください。
また、分岐管は室内ユニットの近辺に水平分岐するように設置してください。
- 2) 配管は、使用する雰囲気に対応した断熱を実施してください。
相対湿度が70%を越える天井内等では、厚さ20mm以上の断熱が必要になります。
- 3) 室内・室外ユニット・分岐管セット付属の据付説明書に施工上の確認事項を記載しております。
据付される前に据付説明書をよくお読みいただき、指示通りに施工してください。

適用機種	FDCVP1126H, 1406H, 1606H FDCVSP1126H, 1406H, 1606H
形式	FDC
発行者	名称 使用範囲 使用制限 RANGE OF USAGE & LIMITATION
松本	図番
250207	PCB004Z890
	訂 符 葉 別 2/2